

西山（共産） 名古屋市長の本会議 市民意見聞いていない

71%耐震改修

名古屋城総合事務所主管 ネットアンケートはその時点での一つの結果

課題、整備手法、正しい情報を出して、タウンミーティングなど・アンケートなど意見を聴く

西山 「など」とはなにか

主幹 イベントなど様々な機会 丁寧にご説明したい

西山 アンケートをとるとあるが、技術提案の業者が提案したものを聴くのか、
木造・耐震改修などを聴くのか

主幹 技術提案交渉方式 明らかになってくる

ご報告をした後、お話をさせていただこうとしている

天守の状況、技術提案整備手法 説明させていただきながら
経済波及効果を説明しながら

西山 アンケートの内容は何か

主幹 アンケートの内容は今後検討したい

西山 木造に舵を切るのはおかしい

アンケートをしてからするのが筋では

財源も不明

選択肢も

岩本（自民） 補正の内容は業者

主幹 おっしゃる通り

岩本 明らかになるのはいつなのか

主幹 年度内の調査 4月以降となる

岩本 スケジュールを資料で出してほしい

主幹 了解した

田辺（公明） 日程、アンケート スケジュール

タウンミーティングの開催等 どうなるのか

木造化の是非以前に市民の意見・気持ち 将来の市民

市長が「新たなアンケートをとる」はじめて明示した

すべてがばらばらになる

タウンミーティング 概算費用 市民意見 どういう順番なのか

主幹 タウンミーティング できるだけ速やかに

11月広報名古屋 順次開かせていただく

年末から年度内 丁寧に説明したい

田辺 まずタウンミーティング

技術提案 金額を明らかにする

そのあと市民意見を聴くでいいか

主幹 その通り

田辺 タウンミーティングにおいて何を市民に示すのか

- 主幹 内容 天守の現状・課題
老朽化
整備手法
これまでの市民から頂いた意見
経済波及効果
- 田辺 技術提案交渉方式 「こういう調査しています」くらい
費用 「調査中」 意味があるのか
経済波及効果 総事業費がいくらかわかなければ意味があるのか
タウンミーティング1000万位使って意味があるのか
- 主幹 おっしゃったとおり
補正予算 丁寧に説明 経済波及効果も説明
名古屋城の現状 説明
より丁寧にご理解していただく
- 田辺 技術提案交渉方式の結果を待たなければ、2020年までにできるのか
事業者が応募するのか
技術提案交渉方式を実施する前に市民に説明することがあるのか
- 所長 概算事業 工期行程
いかに名古屋城天守閣が立派なものかを説明する
調査中ではあるが、お示しする
調査結果後に市民アンケートとしてお示しする
- 田辺 今現在 当局が考えているタウンミーティングの概要
タウンミーティングで示す資料
お聞きになりたいこと
何人くらい、どういう会場、イベントも
を資料で出してほしい
- 主幹 資料要求 了解
- 田辺 アンケートの話
あおるようなイベントは慎んでもらいたい
市長 本会議場心に響いた
市民・議会の「ご判断を仰ぐ」感動した
イベント DJ呼んで「木造がええに決まってるだろー」「おー」というにきまっている。
市長に聞いておいてほしい。
新たなアンケート 何回くらい、どんなアンケートか
- 主幹 今の段階 細かいことは詰め切っていないためお答えできない
- 田辺 1回なのか複数なのか、
先ほど西山議員「71%が耐震補修」
民意は常に動いている。
1回こっきりで終わるのか
- 所長 民意は動いていく
いろんな形でいろんな場面で聞いていくことが必要なのでその旨検討

岡田 (共産) タウンミーティング どのような形でやるのか

木造復元 いかにか素晴らしいか

今回の調査費 名古屋城魅力向上のためとある

位置づけは？

所長 本予算タウンミーティング

現状の課題、整備手法、市民意見、経済波及効果

16区単位、さらにきめ細かく 地域の方の意見を聴くなど

岡田 時々で意見を聴く

26年2月 ネットアンケート 一つの手法

大金を使って壊して木造がいいのか

現時点では大改修

両にらみで聞くことはせずに今回の補正予算

所長 これまでの市民意見 正しい情報を示して市民の判断を仰ぐ

検討して示す

西山 資料請求 前回全体の整備計画など出してほしい

国交省 手続きフロー

タウンミーティング 新しいアンケート

主幹 お出しさせていただく

岩本 タウンミーティングそもそも

今まで市民経済局としてタウンミーティングしたことがあるのか

総務課長 実績は把握していない

岩本 8月29日 DJ 対決

われわれは知らなかった

これはどういう位置づけか

主幹 位置づけとはタウンミーティングとはしていない

イベントとして

今回開いたイベントの趣旨 名古屋城について広く知っていただきながら

岩本 正しい情報を伝えて欲しい

ちゃんと正しい情報のもとで

タウンミーティング 総務局がやっている

正しい情報を正しいやり方でやってもらわないと混乱する

田辺 フォーラム 全く知らなかった 翌日知った。

当日配られた資料 委員会資料として提出してもらいたい

これとタウンミーティングの違い。

どういう方法で募集したのか

フォーラムに関する説明資料を要望したい

主幹 了解しました。

斉藤 (自民) フォーラムは過去何回やったか

主幹 23年度大討論会

26年度 フォーラム

今年度 8月

斉藤 24年2月

主幹 23年度

斉藤 1回目 どのような内容か

主幹 24年2月19日 パネリスト

名古屋城の目指すべき将来像、市長・有識者による議論

斉藤 木造優先すべき

バリアフリー

2回目 どのような内容だったか

主幹 昨年9月6日 建築城郭木材修復

天守閣を木造復元する意義

斉藤 その中で課題が出た 内容は？ どういう意見をいただいたのか

主幹 主な意見

是非木造復元してほしい

城で持つ 名古屋のシンボル

400-1000年残る 急いで計画するのもいいが、じっくり計画をすべき

立て替える必要性を感じられない

もっとじっくり話し合っ決めて

斉藤 3回目 資料請求

1回目、2回目、3回目

それぞれの課題、予算

田辺 契約の話

大幅に謙虚な姿勢 当局も戸惑いがあるのでは？

技術提案交渉方式を採用したい いま一つ理解できない

なじみがなかなかない

PFI 世の中に出てきて守山のスポーツセンター 慎重審議

知識に乏しい

技術提案交渉方式はどのようなもので、数ある契約のうちなぜ選んだのか

主幹 発注者が最適なことを提案できない工事

前提が困難な工事

昭和20年焼失 石垣が熱で劣化

再建がなされている ケーソン基礎が地下に埋まっている

遺構に影響が出る

営業を続けながら影響がないように

前例のない巨大な木造建築物

これが最適な契約方式だと判断した

田辺 契約タイプも何種類かあると聞いている

国交省が示している3つのタイプ

想定スケジュール、有識者の関わり

そもそもの話 至った経緯

これを法律として成立したところから
他都市での事例、名古屋で採用するに至った経緯

主幹 公共工事の品質確保の促進に関する法律

平成26年6月4日改正

今年5月 ガイドライン

6月 国土交通省直轄ガイドライン

6月ガイドラインを参考として1つのタイプを行っていかうとしている

田辺 今年6月ガイドラインを参考にして

これをとろうとした名古屋市内の意思決定

非常に短い期間 誰が提案し採用しようとしたのか

所長 法律の経緯 主幹が説明したとおり

ガイドラインを調べる中で庁内で議論をしてきた

だれが指示 市長から検討するよう指示があった

関係局と相談している

田辺 市長の指示で検討するよう

この方式のメリット、デメリット

主幹 施行が困難 工事を可能にしていく、コストの縮減、工期の短縮

難問も解決していく

難しい工事 手法の一つではないか

デメリット 交渉方式 ノウハウ等業者の関係 しっかりとやっていく必要がある

田辺 メリットは具体的

デメリットは全く不明確

主幹 工事費

難しい工事 ちゃんとした価格を把握し、評価していくのか

きちんとやっていくよう進めていく

田辺 資料を出してほしい

あまりにも短期の間に決め過ぎたきらいがあるのでは

リスクヘッジをしていない

新しい手法 相当慎重にやってきた

PFI 名古屋でどれだけ時間をかけた？

これだけ大きな事例 新しい手法をとったことがあるのか

企画経営課長 認識していない

局長 PFI 守山スポーツセンター

鳴海工場がはじめて 規模が大きかった

田辺 400億円の工事で

新国立競技場で採用

あれだけの顛末を迎えた 国民の前でリスクをさらした

何が問題だったか国で検討

わずか2-3カ月で名古屋市で採用が決まって実戦投入は信じられない

リスクも明確になっていない

他都市でできているのか

問題なく、市民の血税を無駄にせず、最後までやり遂げられるのか

企画契約課長 契約は市民経済局で

財政局、住宅都市局と連携し、国のガイドラインを読んでやりたい

田辺 財政局と話している

工事契約は財政局がやってもいい

「財政局 あなたが契約するか」ときいたら「うーん」とやりたくない

新国立競技場 難しい工事 工事費が2倍3倍

閣議決定 総理が上限を決める

当初の設計費が全く無駄になった

名古屋で繰り返されない 新国立の二の舞にならないと担保されるのか

主幹 新国立 ザハ・ハディト イギリスの有名な設計家

技術契約施行タイプ 設計事務所によって基本設計

ゼネコンが技術協力

その中で交渉し、ゼネコンと共にきめて契約して途中でとん挫した

今 設計交渉施行タイプ 技術提案していただき、審査して最優秀提案業者と

交渉し、交渉が整えば設計し、積算

我々だけではいけない 第三者コンサルを入れる

チェックを入れる 図面の内容をして価格を決める

2度のチェックが入る その都度議会に説明する

田辺 資料で図解があれば

とん挫した新国立のタイプ

今回名古屋市がやろうとしているタイプの違い

どのような形でチェックが入るのか

今回の予算優秀を選ぶまでだが、将来の見通しは

客観的なチェック どこまでできるのか

学識経験者

上下水道局 固形燃料 DVO でやろうとしている PFI の進化系

選定審議会 行政運営の

DVO を使うことも適切か判断する

手法を客観的に判断することはしていない

企画経理課長 上下水道局附属機関 調査・審査 合議制 職員以外が参加

技術提案 学識経験者 幅広い専門家 それぞれの意見を聴く

合議制ではないため条例設置しない

田辺 なぜ合議制ではないか

透明性・公平性・効率性の追及できる

未知のことをやろうとしているのにあまりにもやり方に恣意的

意見聴取であって「ご意見は参考とさせる」

検討審議会はそこで結論が出る

とってもとらなくてもいい

企画経理課長 学識経験者の意見を踏まえて判断したい

田辺 分かりましたよね。答弁になっていない

企画経理課長 透明性 審査の結果、得点は公表する

公平性 審査項目を精査する

田辺 審議会いらないじゃん

上下水道局 否決しないとイケない

そういう答弁していいのか

より3つを担保するために条例設置すると決めたのではないか

局長 透明性・公平性・効率性 合議制の手法もある

やるべきではないかというご意見もあるが、

いろんな分野の建築 文化財の専門家、法律的専門家

違う分野の専門家 一つの合議体より個別に意見を聴くほうがベター

田辺 上下水道局に失礼

5名の審議委員

合議制にすると皆さんにとって都合が悪い とみられてしょうがない

企画経理課長 新しい契約 財政局と協議

田辺 新しい契約 ここにいる委員みんな不安

市長が「これがええがや」指示に従う状況は困る

名古屋市としての取扱いは検討中

法律的に落とし込みをしないとイケない

ブレーキが踏めなんだ

しかるべき方に聞いてほしい

契約方式をとってきたことに不透明感がぬぐえない

「発注者が最適な仕様を設定できない」

名古屋城の場合は具体的に何か

主幹 特別史跡 さまざまな制約があり、石垣も含めてケーソン

史跡を守りながら過去に例のない工事

難しい工事 厳しい工事

田辺 石垣・ケーソン

仕様になるのか

名古屋城の状況が明確に示せればそれで済むのでは？

主幹 デリケートの中、いかにして工事を進めていくか

ゼネコンのノウハウを利用しないとイケない

田辺 設定できない仕様、前提が困難

列挙していただきたい

所管事務調査 平成27年3月調査報告書

調査した結果 これを示した場合、おのずと明らかになるのでは

主幹 昨年度の調査

調査と言う形でどういうことが考えられるのか

実際にやっていくために、ゼネコンが検討したうえで詰めていく

課題と何が考えられるのか

基本設計・実施設計しないとわからない

田辺 事業費の見積もりまで出してもらおう

基本設計・実施設計でもない

ケーソン調査までするのか

主幹 ご提供できることは提供する

実際に現実にやっていくため

田辺 平成27年3月 役に立たないと聞こえる

だれが調査したのか書いてない

ゼネコンが見たとき有益性が分からない

主幹 一般競争入札 設計事務所に出している

設計事務所のノウハウで作った

田辺 1400万くらいかかってやったのでは

主幹 細かい数字は探している

田辺 H24.25.26 調査を行っている

内容区分、執行額、委託先を明らかにしてほしい

H26 調査において皆さん方が仕様の困難

だれが関わったのか明らかにしてほしい

調査データ 名古屋市の財産として入手したのか、冊子だけなのか

日比 (民主) 技術提案競争方式

新国立はオリンピックに間に合うように

市長 5年 オリンピックを意識している

時間の縛り どの程度なのか

所長 東京オリンピックに木造が間に合えばよいという市長の思いにこたえて

日比 一般の工事であれば5年でできるか技術的に判断できる

木造天守閣 許認可もあるが、そこは除外しているのか

所長 文化庁 現状変更許可など手続きをへて行う

日比 5年に縛られて出す

市民としては木造を進めていくべきなのか、今の現状 判断材料がほしい

所長 私どものほうで調査し、木造に向けて市民に説明したい

日比 是でも否でもない

「5年ではできない」と結論が出たらどうする

所長 なかなか答えにくい

踏まえて仮にそうなったら検討していく

日比 木造はどのような形ならできるのか

不確定な要素

どういう条件で提案 依頼しているのか

資料で出せるのか

主幹 ご提出させていただく

斉藤 「困難」 市長 ケーソンに触れた 認識しているか

主幹 ケーソンを抜くと地盤が浮くということを話したようだ
斉藤 明確にしてほしい
木造天守閣
現天守をしっかりとしていく
石垣の重要性は文化庁からどういっている？
主幹 石垣自体が遺構 400年たっている
昭和20年の空襲で焼けて劣化 それも歴史の証
斉藤 歴史の証
主幹 そのまま言ったかどうかは
それも重要であるということは話している
斉藤 劣化もしている
コンクリート天守 重たさが相当違ってくる
ケーソンが今の状態がどうなのか
主幹 委員おっしゃる通り
説明させていただく中で
斉藤 費用と、木造復元 ケーソンと1階部分のしつらえはどうなっているか
木造化 ケーソンの1階は触らない？
主幹 ケーソン 文化庁からは被熱した石垣を守るため、
ケーソンを撤去するのは難しい
遺構を荒らすことになる
斉藤 1階がどう動くのか
ケーソンはそのまま利用するのか
主幹 利用するのかしないのかの考え方も含めて提案を受けたい
斉藤 石垣の文化庁、本市の考え方
あらためて資料で頂きたい
主幹 提出させていただきたい
岩本 2020年
市長 木造にしようといいだしたのはいつか
所長 もともとマニフェスト 木造にしようとしていた
岩本 平成21年8月 記者の定例会
平成22年度に予算化
いろいろ予算が付いてきて、
あと5年もない
天守閣の前 本丸御殿 平成30年完成する
室長 平成21年1月に工事が始まった
岩本 構想はいつだったか
室長 模写は平成4年
岩本 復元をしたいという思いがあって平成30年
平成4年から26年かかって完成する
市民の

150億

天守閣400億

しっかりと市民の意見を聴きながらやるのがあなた方の仕事ではないか

所長 本丸御殿はそう

天守閣 市長の強いこだわり

新しい工法をお願いしたい

岩本 急ぎ過ぎではないか

田辺 市長の答弁 技術提案交渉方式

工期・工程・概算事業費

2020年 予算には書かれていない

工期がいつになるのか

2020年までに間に合うのか

主幹 今回の提案 2020年の条件を付ける

田辺 どこにも書かれていないのはなぜか

技術提案交渉方式 業者に投げかける一覧を出してほしい

業者に付ける条件

久野 (民主) 確認 天守閣の問題 耐震工事をしなければならないから出てきたのではないか

所長 現行天守閣 耐震基準に合わない

一方で木造に

久野 耐震工事 29億かかる

30-40年しか持たない

そうだとするなら図面が残っているから木造やったらどうか

天守閣を木にするのではなく、

所長 全体整備構想 耐震工事をして

いろいろ話の中で天守の話も出てくる

久野 どうせ金かけるのなら木造のがよいのではないか

オリンピックに間に合わせるのがいいというからおかしくなったのではないか

木造にするための困難調査が3500万だと理解しているが

局長 現状の天守閣 老朽化、耐震性能を満たさない

もともとは耐震化して寿命を延ばす

市長のほうから木造での復元 発想・指示

将来の日本の宝、精神的支柱

技術提案交渉方式をお願いして、工期・概算事業費を明らかにして

市民の皆様に判断していただきたい

オリンピック 世界にアピールしたい

間に合えば一番ええわな

久野 オリンピックに間に合えばいいが、そんな5年くらいで完成できるものではない

間に合えば幸せなことはない

名古屋のシンボル 300年—500年

戦争で名古屋城焼けなかったらどういう手直しをするか

石垣まで金をかけることもできなかったため鉄筋コンクリート

市長の思いがかなえばいいが、名古屋市としてどうなのか調査してほしい

伊神 (自民) 老朽化・耐震化しないといけない

河村市長 H21 マニフェストに出ている

「どえらけにゃあ名古屋」老朽化・耐震化は言っていない

本物 木造にする

市 H24 「天守の耐震改修計画を行う」

そもそも論が違う

展示内容の検討を行う

もっと長い目で見た整備計画を作れ→あります

これか？

木造なら整備計画を作り直さないと

所長 今作られている整備計画 H24.12

木造の内容はない

方向が決まり次第適宜見直しをしていきたい

伊神 長期整備計画にない

マニフェスト

3年間抵抗してきてきたが抵抗しきれずこうなった

市民も議会も困る

「3年たったらやりますわ」

市庁舎

市民に示していただきたい

所長 名古屋城をどう整備するか

魅力を高めていくか随時見直ししてきたい

天守閣、その他どういう整備があるか検討

補正予算の中でどういったことができるか

伊神 今回の長期計画まで含まれているのか

とってつけた計画はあかんということだ

委員長 1時再開

委員長 質疑

岡田 2020年明記 ゼネコン決めていく

平成27年3月 工期18年かかる

いまから5年

18年かかるものを全体の内訳を知りたい

5年で作る 配分するのか

主幹 18年 9年石垣改修 9年本体工事

木造本体6年

取り壊し・仮設3年

2020年の5年 本体の部分の工期

内訳はゼネコン

石垣から上の工事

岡田 本体部分だけ。

石垣は9年

主幹 提案としては工期行程と概算事業費

本体工事 2020年の条件で進める

岡田 石垣は別に決めるのか？本体だけ？

主幹 全体の工事の中で本体は2020年

岡田 工事の順番 天守先か？

主幹 今回はケーソンがあるのでどのように利用するのかの提案

ケーソンの上で天守が自立 まず上を作って

後で石垣を修復する

岡田 工期と工費

新国立競技場がとっていく

メリット 2020年の締め切りに合わせてできるか

9年かかることを5年でできる

主幹 委員おっしゃる通り

岡田 検討調査 18年かかる

工期を短くすると資材・人の集中 突貫工事ではいけない

濃密な工事になるのでは？

5年短くなれば金額が跳ね上がるのではないか？

主幹 事業費も含めて提案を受けたい

岡田 集中してやれば材料費・人件費 それだけ跳ね上がる懸念

9月10日市長提案

「先般の経済水道委員会所管事務調査において、天守閣復元にかかる複数の整備手法・経済効果及び誘客効果等について示すべきとのご指摘をいただいております。この間、私自らが、誠実に調査・検討してまいりました結果について、議会へ提出いたします。加えて補正予算についても提案させていただきます。」

自ら調査した結果は提示いただけるのか。

総務課長 お求めがあれば提出する

佐藤 市長・局長から松前町の答弁に謝罪あった

松前町に行った 庁舎・病院の老朽化もあり、

町民の意見を醸成しながら進めていきたいとあった。

松前町に失礼。

2020年までに木造。市長の思いは別とし、先日の所管事務

局として「子どもたちの未来への宝を残す」

足かせとなって負の遺産として残す懸念がある。

こだわることに、当局としてのメリット・デメリットは？

「市長が言ったから」？

主幹 市長の強い思いもありますが、

当局としても市長の思いを受け、国内外に発信したい

佐藤 2020年までに作るのにどれだけのメリットがあるのか、デメリットがあるのか

所長 オリンピック 世界各国から人が訪れる

最大のメリット

デメリット 急ぐことによって

急ぐからいいものがないことにならないようにしたい

佐藤 議論されていないように感じる

市民意見を醸成していく

松前町 「できれば木造」町民意見が一致したときに財源スキーム

フォーラム一つとっても局としての恣意的意図

いくらかかったのか 議会にかけてやったわけではないよね

主幹 運営委託 約120万円

佐藤 どの予算

主幹 名古屋城 運営管理費で

佐藤 どんなような費用だったか資料を欲しい

主幹 ご提出させていただく

岡田 本体・石垣 9年9年かかる

設計費予算議決、設計、公募

取り壊し設計公募、入札、取り壊し

何年目に何をして

5年間 提案式 2020年までおよそわかれば

所長 5年の配分 技術提案の中でやる

18年 今回は仕様が難しい

いつから始まってというのは出せない

岡田 分かるようにお願いしたい

18年積み上げた中身を知りたい

所長 分かる範囲でお答えしたい

伊神 「整備計画」

検討委員会 14回もやった

新たな長期計画でないまま天守閣木造

委員会の議論はどう考えているのか

学者がしゃべっただけ？失礼

所長 整備計画検討委員会

毎年開催している 見直しについても進めていきたい

伊神 どう説明したのか

天守閣どういう報告したのか、どういう意見が出たのか

ものすごく失礼

でるでしょう。やったんだから

所長 本丸・石垣・二の丸部会を作って
天守閣を議論してやったわけではない

伊神 委員会で委員に報告した、と言った。
学者には何も言っていない

所長 また改めてご意見伺いたい

伊神 これから聞く、ということ。
14回 何の報告もされていない、ということだね。
ようこんなことをするな。血圧が上がる。
市民経済局 きちっとしてもらわなあかんな。
本丸御殿 文化庁と協議をした。
平成4年 平成14年寄付を開始した。
機運がずっとあって平成17年文化庁と協議を始めた。
工事着手が平成21年。3年半かけて工事着手した。
石垣もケーソンも関係ない。
今回は解体、石垣、ケーソン 文化庁とやり取りしたら
3年で話が進むのか。
2020年に大変疑問。
文化庁と話をかけたことはあるのか。

主幹 今回の技術提案協議方式 今の段階で話はしていない
木造復元について、今までに準備段階で協議はした。

伊神 どんなふうに協議しているのか

所長 課題を整理する中で
正式に協議していない

伊神 何ら協議していない
文化庁に意見を聴いただけ
何の協議もされていないということだね

所長 本丸御殿 実際に現状変更 基本設計・実施設計を元に協議
技術提案交渉方式
設計を進めていく中でやっていく

伊神 何にもやっていないということだわ。
本丸御殿で3年かかった。
技術もどんなことが起こるかわからん。
文化庁から許可がもらえらるとはとても思えない。無理だ。
平成27年3月 報告書の表紙がおかしい
天守閣のことだけ
天守閣と書くべき
名古屋城って天守閣だけか

主幹 名古屋城 天守閣のみではない

伊神 なんで整備計画検討書になるのか
材木 短期間で市場調達は極めて困難と書いてある

課題 調達コストが懸念される

年間調達量が限られており、長期的視野が必要とある
自分たちがしてきたのに、どうしても理解できない

主幹 市長の強い思いを受けて2020年

伊神 ちょっとまで

主幹 技術提案交渉方式 非常にゼネコンのノウハウを生かした手法

伊神 こんなことを聴いていない

所長 委員ご指摘の木材調達 価格高騰

私ども ゼネコン提案 木材 調査していきたい

伊神 市民経済局 答弁ください。

自分たちの報告書で長期的視野が必要と言っている。

2020年に間に合うのか

まとめ「本丸御殿完了後に着工が望ましいと考える」

2年でちゃんと立って内装・エレベーターも解決して。

報告書も無視して2020年までに作れる根拠はどこにある？

局長 従来の建設工事 課題についても上げた。

これまでの知見の中でまとめてきた。

その後新たな技術提案交渉方式が出てきたため

ゼネコンの技術が使えれば、間に合うのであれば

伊神 「間に合えば」という

間に合わない。

お金 国交省52億円もらっている

予算の50% 3分の1になっているがどういう経緯か

整備室長 国の補助金は50% 補助対象の50%

復元模写、設計費は単費・寄付

伊神 財政局 9月4日 今後の財政収支見通し

入っていない

115億円の減税

臨時財政

所長 財政局とはいくらかかるかわからないので話していない

伊神 ええかげんにしてほしい

岩本 2020年 調達コストもかかる

松前町行った お金の話

当初やろうとしていた 25億円→40億円

20億円→1.5倍くらいに

2020年目指す 資材の高騰

今だと270-400億

2020年に間に合えばそれ以上かかってもいいということか

局長 間に合えばかかっているわけではない

調査の中で費用・工程

岩本 調達できない、費用もかかる
400億の1.5倍 600億 財政とも話をしていない。
急ぎ過ぎ

所長 2020年にとり市長の強い思い
できるのであれば進めたい

田辺 予算説明に2020年と明記していない
「だまし討ち」不誠実

主幹 技術提案交渉方式 2020年と書いていない
条件等 検討中。
2020年を目指していきたい
提案のほうは2020年
最初から書かなかったわけではない

田辺 不誠実だったと指摘
委員の中でも認識が違っていた
8月24日 2020年「大きなチャンスととらえ」FAX
2020年工期になっていた
57ページ「本丸御殿 完成後のほうが入場者数が有利」
費用対効果 天守閣の入場者が減る。
今日初めて明らかになった
400億 上がってもいいとは思っていない
新国立も値がつりあがっていった
当初天守閣 9年400億の提案も受ける
もしかすると9年いただければ200億でできるというところが出てくるかも

所長 公募の条件に入れられるか検討したい

局長 この間市長と議論をした
市長の思い 東京オリンピックに間に合えば
まずは間に合うかどうか条件として公募する

田辺 市長「木造でできないのならやらんほうがいい」
結論「できません」
「2020年800億かかる」
本丸御殿が完成してからすることも考えているのか

所長 結果が出てないため言いにくい、
当方のどこが違ったのかしっかりと検証したい

田辺 ネット中継 ゼネコン各社聞いている
かけに出るのか
1回スルーすれば木造が出てくるのか
沖縄首里城 当初の予定より工事費かかった
35億→40億
推測だが、建設会社が飲み込んでやっ払いこうと聞いている。
400億でやってくれと言ってもいいのではないかと

所長 そのあたり 参考額の設定 検討している

田辺 業者に泣いてもらうしかない
血税を無駄にできない
国交省にアプローチして聞いてみた
名古屋市 国交省に天守閣聞いていますか？

主幹 国交省中部地方整備局には伺っている
昨年度概論は話した。
具体的には話していない

田辺 中部地整には

主幹 木造天守 概略決まっていない
どういう補助が受けられるのかと聞いた
具体的には聞いていない

田辺 交付金申請書は出ていない
もしそうだとすれば社会資本整備金は申請してほしい
国策のものが優先される（オリンピックなど）
名古屋市に対しては本丸御殿を補助している
2020年までは国ももの入り
単独事業としてやっていくしかないのではないかと
大きなネックとなる
参考になれば
400億円の概算経費 委員会の所管事務調査6月
石垣の工事も含む400億なのか

主幹 石垣も含んでいる

田辺 石垣と天守解体を含めて出してほしい
石垣関係なければいくらになるのか

主幹 石垣関係 約30億円
今回 石垣も概算事業費をいただく
全体としては270-400億

田辺 2020年の工期は天守のみですね

主幹 その通り

田辺 初めに天守、その後石垣でいいのか

主幹 全体工期についても

田辺 石垣まで早くして跳ね上がるのを許容していない
だまくらかしている 工事内容、内訳をしめせ

主幹 天守工期と石垣の工期の提案をいただく

田辺 今わかるような資料をください。
ゼネコンもわからん

斉藤 石垣修復 27年くらいかかるのではないかと資料を見たはず

主幹 全体の石垣修復
天守台の石垣の部分のみ

斉藤 当局の資料があったはず
主幹 人区 チーム数 3チーム編成
すべて含めて21年
全体で18年
3チーム 17年半

斉藤 6/17 所管事務調査 2チーム編成で間違いないか
主幹 17年半を18年と表現

斉藤 石垣で30億円 17年半の30億円で間違いないか
主幹 石垣については一緒
チーム編成 本体工事

鎌倉 財源の問題
2020年に間に合わせるか
強い思い
市長に説明している
「間に合わなかったら」
物理的に無理なら無理でしょう。
そのために技術提案受けるのでは

所長 2020 間に合うのであればチャンス
そこを前提として調査
まずは調査 どういったことができるか

鎌倉 5年には間に合わない
市長はそれでもやれというとは思わない
何年あればできるという提案
市長はできるという情報を得てやっているのでは

所長 内外で多く人を迎えられる
大きなチャンス
1つ条件で調査

鎌倉 非常に資料がほしい
コストも工期も話ができない
調査費を付けてデータを集めることが必要

田辺 鎌倉委員 市長は2020年までにできるという根拠があって話をしている
市長がご自分の中である根拠を聴いているのか

所長 市長に相談
昔の人が1年数か月で作った
今はゼネコンのノウハウがあるからできるだろう

田辺 市長が昔に比べれば今こうだがや
市長のイメージ
市長の中での客観的におっしゃる方はいないのか

局長 具体的・客観的な根拠は何っていない

田辺 市長の「昔に比べればトラックあるがや、クレーンあるがや」に

名古屋市民が付きあわされていることになるのか。

もうちょっと客観的な情報をもっていないのか

所長 ゼネコンの提案を受けて、できるのであればということやる。

委員長 9月25日金曜日総括質疑